

I 新型コロナ肺炎で自宅療養となった軽度認知症の90代独居男性の在宅療養支援

Iさんは軽度アルツハイマー型認知症、骨粗鬆症、腰椎圧迫骨折、高血圧、軽度COPDをもつ94歳男性で、市内の一軒家で独居で生活している。姪が唯一の親族だが現在入院中。ADLは室内レベルで、介護保険(要介護1)で通所ケアと訪問介護をうけている。最近、訪問診療が導入された。

1月9日デイサービスから帰宅後37.7度発熱あり。10日(日)から11日(祝日)も微熱が持続するため、12日臨時往診、細菌性肺炎として抗菌薬静注を実施、13日には、38.3度の発熱あり、食思不振を認め、同日採血、インフルエンザ抗原、新型コロナ抗原検査、新型コロナPCR検査を行った。採血では白血球14200/mm³、CRP10.92 mg/dLと上昇、インフルエンザ抗原(ー)、新型コロナ抗原(ー)で、細菌性(誤嚥性)肺炎が疑われたが、認知症のある独居超高齢者で、食事が十分とれておらず、PCR検査の結果が未着であったが、翌14日に入院依頼、胸部CTでも典型的な誤嚥性肺炎像であったため、同日入院となった。

15日午前、当院で実施したPCR検査が陽性であったため病院に連絡、保健所にも発生届出を提出した。K病院が新型コロナに対応できるベッドがなく、地域の病床の状況がひっ迫していたため、また、本人も食欲がある程度改善し、SPO2の上昇もみられたこともあり、同日夕方に自宅搬送する方針となった。

I 討議ポイント

1 地域のベッド状況からしばらく入院が困難であると想定できる状況で、軽度アルツハイマー型認知症のコロナ陽性の94歳の独居高齢者を自宅で支援するためにどうしますか？

- * 隔離期間は？ * 隔離期間に関わるチームは？
- * 隔離期間の暫定ケアプランをつくりなさい
- * 日々の具体的な観察やケアのポイントは？
- * PPEの確保は？
- * 通常のケアにもどした後のケアの内容は？

2 関係諸機関と連携の方法について

3 ポストコロナ後に気を付けることは何か？